

おいしく食べて・学んで・阿波ふうどの魅力をもっと知ろう！

事業実施主体:徳島県

徳島県



- 徳島県は、「徳島県食育推進計画(第3次)」の推進を図るとともに、県民が県産農林水産物や地域に伝わる食文化を大切にする意識を高めるため、関係団体、関係者と横断的に連携し、県産食材の良さや徳島の食の魅力について理解を深める取組を実施。
- 県民に徳島の食の魅力「阿波ふうど」の良さを知ってもらい、健康な身体づくりを学ぶイベントとして「第2回とくしま食育フェスタ」及び料理教室「とくしま☆ジュニアクッキングチャレンジ！」(10月～12月に3回)を実施。

【取組の内容】

○ 第2回とくしま食育フェスタ

県産の新鮮な野菜・果物販売や食にまつわるクイズ、料理教室等のイベントのほか、徳島のおすすめ料理等に関する講演&パネルディスカッションを実施。



とくしま食育フェスタ

○ とくしま☆ジュニアクッキングチャレンジ！

3回実施した料理教室では、日頃、調理や郷土料理に接することが少ない、中学生、高校生、大学生等の若い世代を対象として、「徳島県産の野菜」、「徳島の旬の魚」、「徳島の郷土料理」をテーマにした調理と食育ミニセミナーを実施。



若い世代を対象とした料理教室

【取組の成果】

「第2回とくしま食育フェスタ」の来場者を対象に行ったアンケートでは、野菜や食生活に関するテーマを取り上げて欲しいという意見や来年度以降も開催を求める意見があり、県民の食や食育に関する興味や関心の高さが確認できた。

「とくしま☆ジュニアクッキングチャレンジ！」では、延べ68名の参加者のうち41名の若い世代に地域食文化の保護・継承や県産食材の魅力について知ってもらうことができた。

県が毎年実施するe-モニターアンケート(食育・地産地消に関する意識調査)の結果からも、県民意識の高まりが認められる。

オープンとくしまe-モニターアンケート (食育・地産地消に関する意識調査)の結果(抜粋)

※徳島県に在住する20歳以上の方200名に実施(回答率:90.0%)

【地域の郷土料理や行事食について知っている人の割合】

60% (H28) ⇒ 81% (H29)

